

375Wメタルハライドランプ搭載光源装置

COLD SPOT®

PCS-MH375RC

取扱説明書

ご使用前に必ずよく読んで、正しくご使用ください。
また、いつでも、この「取扱い説明書」を使用できます
ように末永く大切に保管してください。

第3版 2016.02-

弊社では、ユーザー登録リストによるサポートを行っております。
ご購入いただきましたらすぐに

ユーザー登録リスト

をFAXにてお送りください。

お送りいただけない場合、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。

NPI日本ピー・アイ株式会社

埼玉事業所 〒358-0011 埼玉県入間市下藤沢 632-3

TEL 04-2965-6565 (直通)

FAX 04-2965-6561 (直通)

UM1002-073-2

1. はじめに

このたびは“PCS-MH375RC”をお買い求めいただきましてありがとうございます。
この取扱い説明書は、装置を安全にご使用いただくために必要な警告・注意事項が
表記されております。

最初のページから順に良くお読みいただき、十分にその内容をご理解いただいた
上でご使用ください。

文章・図記号で表しました警告・注意事項について、本書の説明を無視しての
間違った取扱いで生じた装置の損傷・機能の障害、または人的な障害につきましては、
一切の責任を負いません。

なお、COLD SPOT は、ユーザ登録リストによる対応を行っております。
ご購入いただきましたらすぐにユーザ登録リストを FAX にてお送りください。
お送りいただけない場合、保証の対象とならない場合がありますのでご注意
ください。

警告・注意表示の図記号について

● 警告表示・注意表示について、その意味は下記の様になっております。
十分に内容をご理解いただいた上で、本文をお読みください。



この表記を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、
または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表記を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可
能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される
内容を示しています。

2. 概説

- ・高出力の直流点灯 HIDランプ採用により、高光量が取出せます。
- ・コンデンサ採用により、出射光の中抜け(ドーナツ)現象を防止すると共に、高光量を
確保できます。
- ・力率改善回路により、高力率 0.95 以上を実現。高調波対策も万全です。

3. 付属品リスト

下記のものが同梱されている事をご確認ください。

- 光源装置本体
- 電源コード (日本国内専用)
- 取扱説明書(本誌)
- 外部制御接続プラグ (D-sub)
- ユーザ登録リスト

4. 目次

1. はじめに	2
2. 概説	2
3. 付属品リスト	2
5. 安全に装置をお使いいただくために	4
1) 設置	4
2) 運転	5
3) 改造禁止	6
4) ランプ 交換時の注意事項	7
6. 各部の名称及び説明	8
7. ご使用方法	10
1) ランプ の確認	10
2) 電源コード の接続	10
3) 外部制御	10
4) ライトガイド の取付け	11
5) 電源 ON/OFF 及びランプ 調光	11
6) 集光レンズ (オプション)	12
7) プロテクトフィルター(オプション)	12
8) フィルター・フィルターアダプター(オプション)	12
8. 適合ランプ (PM-375)	13
9. ランプ 交換	14
10. 外部制御方法	16
ランプ 点灯信号出力	17
アナログ 信号調光	17
調光動作出力	17
ランプ 寿命タイマー出力	17
パルセル信号調光	18
タイムチャート	19
11. メーカオプション	20
メカニカルシャッター	20
フィルターユニット(略号: FU)	21
フィルターチェンジャーユニット(略号: FC)	21
外部電源 ON/OFF 機能(略号: NF)	21
大口径ライトガイド 用口金(略号: DK)	21
11. 交換部品	22
12. 仕様	22
13. 外観寸法図	22
14. 保証規定	23

5. 安全に装置をお使いいただくために

この装置のご使用前に、以下の重要警告事項をよくお読みいただき、十分にその内容をご理解いただいた上でご使用ください。

1) 設置



- 装置及び、ファインライトガイドの出射部を、紙や布等でおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。
火災の原因となります。
- 引火する危険のある雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シナー、ラッカー、可燃性粉塵等)の中では、使用しないでください。
火災の原因となる事があります。
- 本装置は、耐温・耐湿構造になっておりません。必ず指定の環境温湿度範囲内でお使いください。(0 ~ 40 20 ~ 85%RH 以内 但し結露なき事)
故障・感電の原因となります。
- 本装置は耐水構造ではありません。屋外でのご使用や、水のかかる場所、湿気の多い場所に設置しないでください。
故障・感電の原因となります。

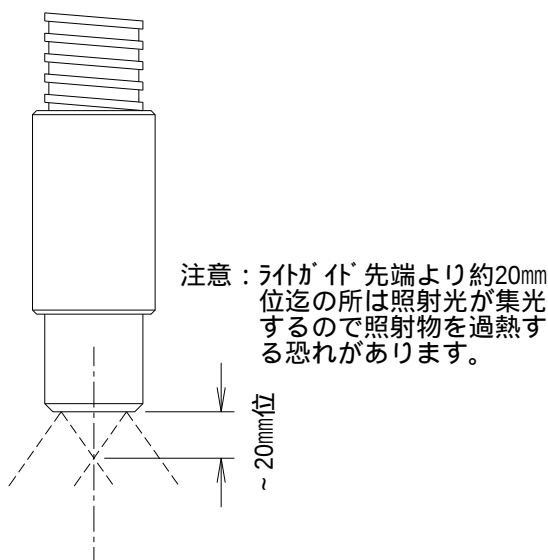


- 本装置を設置する場合は、左右 5 cm 前後 15 cm 以上の空間を空けて通気をよくしてください。
通気不十分になりますと、ランプ及び電源回路の放熱ができず故障の原因となります。
- 本装置を設置する場合は、必ず水平に設置してください。
ランプが過熱し、破損や短寿命の原因となります。
- 強磁場・強電気ノイズ発生源の近くに本装置を設置しないでください。
誤動作や、故障の原因となります。
- 本装置は、耐振構造になっておりません。
やむなく可動部に設置する時は、防振ゴム等を介在させ十分に振動を吸収させてください。

2) 運転



- ランプ点灯中に、装置あるいはライトガードから出る光は強力ですので、絶対に照射側より出る光を、間近で肉眼で直視しないでください。
目の痛み、視覚障害の原因となります。
- 点灯中にランプが破裂した場合、水銀蒸気を吸わないために、直ちにその場を離れ、30分以上換気してください。
ランプ及び装置が十分に冷めた後、水銀化合物をガムテープに付着させるか、薄紙等でかき集めて除去してください。
回収した水銀及び回収に使用したガムテープ・薄紙等は瓶に密閉して指定の産業廃棄物業者へ廃棄を依頼してください。
万一、水銀を吸った場合には、医師の診断を受け、その指示に従ってください。
- 濡れた手で装置に触れないでください。
感電の恐れがあります。
- 当社指定の適合ランプ (PM-375) 以外のランプは、絶対に使用しないでください。
火災や故障の原因となる事があります。
- カバーを外したり、ランプ交換扉を開けたままで使用しないでください。
また、点灯中のランプ交換扉の開閉はおやめください。
ランプ破損、ランプ破損による火傷、視覚障害の原因となります。
- ライトガード先端(集光部)の間近に燃えやすい物を置いたまま点灯させないでください。 また、手や肌などを触れないでください。
照射物が、照射光により過熱し、火災や火傷の原因となる事があります。





- ランプ点灯中に、装置あるいはファイルライトガードから出る光は強力ですので、絶対に照射側より出る光を、間近で皮膚や衣服に当てないでください。
火傷、皮膚の炎症の原因となります。
- 電源OFF時は必ず十分な冷却を行ってください。冷却ファンモーターの動作中は電源供給を止めないでください。
不点灯やランプ破損の原因となります。
- 過度なランプON/OFFはおやめください。
ランプの短寿命やランプ破損の原因となります。
ランプの寿命はON/OFF回数により大きく変わります。
- 濡れた手で電源コードプラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となる事があります。
- 設置・移動・ランプ交換・装置の掃除の時は、必ず電源を切ってください。
感電の原因となります。
- 点灯中や消灯直後は、ランプやランプコネクタ及びその周辺は熱くなっていますので、絶対に手や肌などを触れないでください。
火傷、皮膚の炎症の原因となる事があります。
- 外部制御を接続する際、配線は短絡や誤配線しないように十分注意してください。
故障の原因となります。
- ランプに塗料等を塗らないでください。
ランプが過熱し、破損の原因となる事があります。
- ランプソケットの接点部や電線が損傷していないか、定期的に点検してください。
不点灯や、過熱の原因となる事があります。
- 電源コードプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となる事があります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態の時には、すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまった事を確認してから、当社に修理、点検をご依頼ください。
そのまま使用しますと火災・感電の原因となります。

3) 改造禁止

- 本装置の改造や、内部部品を交換してのご使用はおやめください。
故障の原因となります。
お客様の改造により生じた故障、事故等に関しまして、弊社は責任を一切負いません。

4)ランプ 交換時の注意事項



- 必ず電源を切り、電源コードプラグを抜いてから行ってください。
感電や火傷をすることがあります。
- 当社指定の適合ランプ (PM-375)以外のランプは、絶対に使用しないでください。
火災や故障の原因となることがあります。
- ランプの管球内部の圧力が高いため、落としたりぶつけたり、無理な力を加えたり、
杖をつけたりしないでください。
破損の原因となります。
ランプ内部には水銀化合物が封入されていますので、取扱いには十分注意してください。
- 非点灯時にランプを破損させた場合、水銀化合物をガムテープに付着させるか、
薄紙等でかき集めて除去してください。
回収した水銀及び回収に使用したガムテープ・薄紙等は瓶に密閉して指定の産業廃棄物業者へ廃棄を依頼してください。
万一、水銀を吸った場合には、医師の診断を受け、その指示に従ってください。



- 点灯中や消灯直後は、ランプやランプネクター及びその周辺は熱くなっていますので、
絶対に手や肌などを触れないでください。必ず十分に冷えてから交換を行ってください。
火傷の原因となることがあります。
- このランプは点灯方向が指定されています。必ず<UP>印が上になるように装着してください。
また、ランプミラーの凹部とランプ取付板の凸部を合わせてください。
- ランプの管球部とミラーの内側には、絶対に素手で触れないでください。
清潔な手袋を使用してください。
万一、触れた場合には、清潔な布にアルコールを湿らせた物で指紋や汚れを拭き取ってください。
汚れたまま点灯しますとガラスが劣化してランプの短寿命やランプ破損の原因となることがあります。
- 使用済みのランプは、必ず特別管理産業廃棄物として取り扱ってください。
ランプの内部には水銀化合物が封入されています。使用済みのランプは割らずに特別管理産業廃棄物として、指定の処理業者へ廃棄を依頼してください。
- 万一、ランプが破損した際に、破損したランプやガラス破片を取り出す時は、杖をしない様に、手袋をして十分注意してください。

6. 各部の名称及び説明

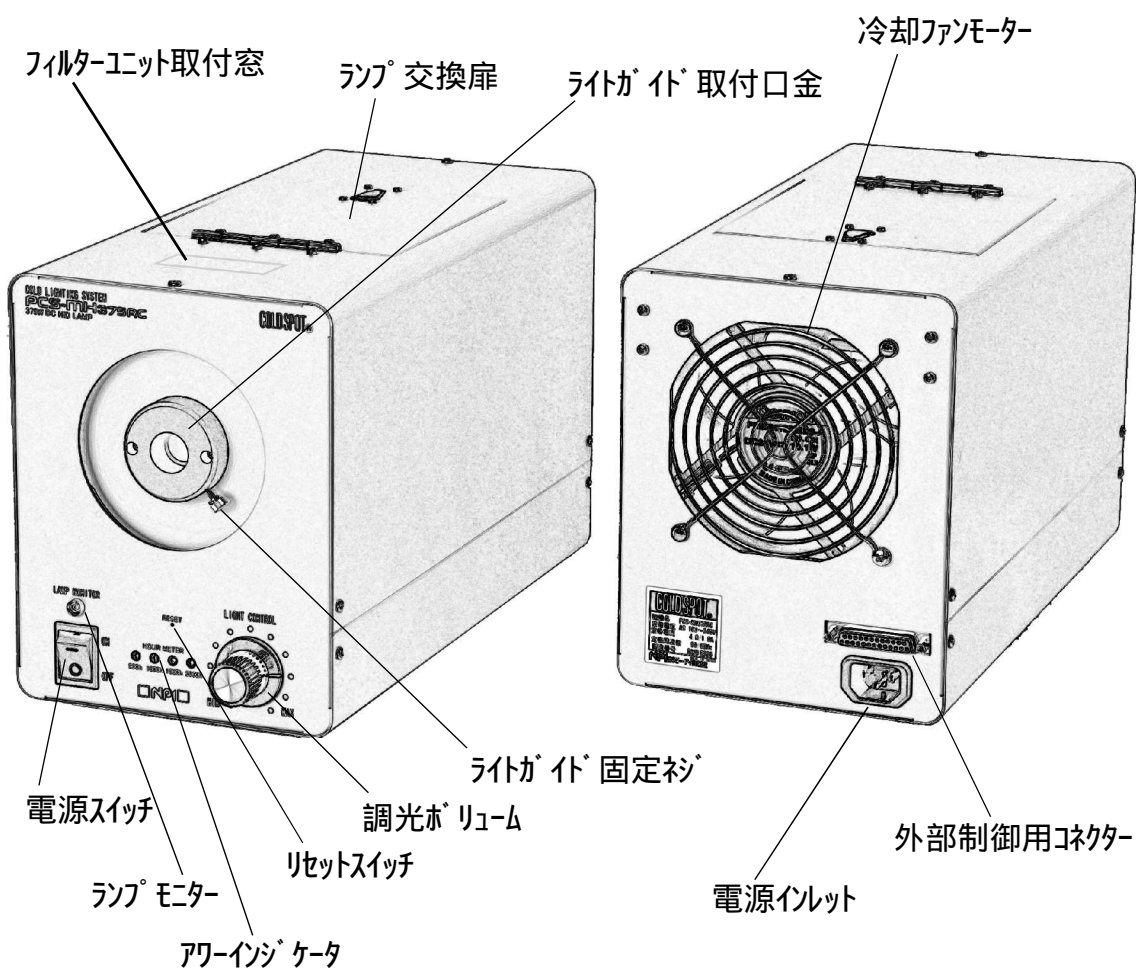
この装置は、高出力メタルハライドランプを搭載し、画像処理用途の照明など様々な検査用照明装置としてご利用いただけます。

光は、装置正面のライトガイド取付口金よりファイバ-ライトガイドを介して出射されます。

⚠️ 注意 ファイバ-ライトガイドは付属しておりません。

⚠️ 警告 ファイバ-ライトガイドは耐熱仕様のものを必ずお使いください。

ファイバ-素線が焼損する場合があります。



電源スイッチ

上側を押すとスイッチが入ります。

電源投入後、約 15 秒間調光板のインシャイズが行われます。

ランプ点灯後約 1 分で冷却ファンモーターが回転し始めます。

ランプモニター

ランプが正常に点灯すると緑色に点灯します。点灯エラー時に赤色に点灯します。

アワーインジケーター

ランプの累積点灯時間を 500 時間単位で表示します。

約 500 時間（緑） 約 1000 時間（緑） 約 1500 時間（黄） 約 2000 時間（赤）

⚠️(注意) 約 1500 時間点灯を示す黄色が点灯した場合は、ランプを新品に交換してください。(2000 時間以内のランプ交換を推奨いたします。)

ランプの定格寿命は 2000 時間です。(連続点灯時)

定格寿命を経過したランプは必ず交換してください。まれに破損の原因となる事があります。ランプの構造上、寿命末期では内部に封入された高圧ガスにより破損が発生する場合があります。

リセットスイッチ

ランプ交換後に細い棒で押してタイマーを初期化してください。

調光ボリューム

右に回すと明るさが増していきます。右一杯で最大光量となります。

ランプ交換扉

内部にセーフティスイッチがあり、扉を開けると装置への通電が遮断されます。

ライトガイド取付口金

ファイバーライトガイドを差し込みます。

ライトガイド固定ネジ

ファイバーライトガイドを固定します。

冷却ファンモーター

ランプ消灯後は約 2.5 分間冷却ファンモーターが回転し続けます。

電源インレット

外部制御用コネクター

フィルターユニット取付窓

光源装置外部より、手動でカーフィルターが差し込めます。(メーカオプション)

7. ご使用方法

1) ランプの確認

お買い求めいただいてすぐにご使用になれる様、ランプは始めから装着されていますが、輸送中の振動により位置が若干ずれている場合があります。

ランプ取付板にランプが確実に装着されている事をご確認ください。



2) 電源コードの接続

装置の電源スイッチが切れているのを確認してから電源コードのインレットプラグを本体に差込んでください。

電源コードプラグをコンセントに接続してください。

安全・ノイズ対策の両面から、アース線を接続してお使いください。

⚠ 警告

- 電源コードを、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
コードが損傷し、火災・感電の原因となります。
- 付属の電源コードは日本国内専用(100V用)です。
他の電源コードはお客様にてご用意ください。

⚠ 注意

- 電源コードプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となる事があります。
- 濡れた手で電源コードプラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となる事があります。

3) 外部制御

外部制御をお使いの場合、ご使用条件に合わせて、16ページ の 10. 外部制御方法を参照し、接続してください。

⚠ 注意

- 配線は、短絡や誤配線しないように十分にご注意してください。
故障の原因となります。

4) ライトガイドの取付け

ライトガイド側のコネクターを真つすぐに差し込んでください。

しっかりと固定して抜けないように、必ず口金右下のO-レットネジを締め込んでください。



- ライトガイドは、強い力を加えたり無理な力で曲げたり、水や、油で濡らさないでください。

破損の原因となります。

- ご使用にならない時は、必ず付属のビニルキャップをつけて保管してください。

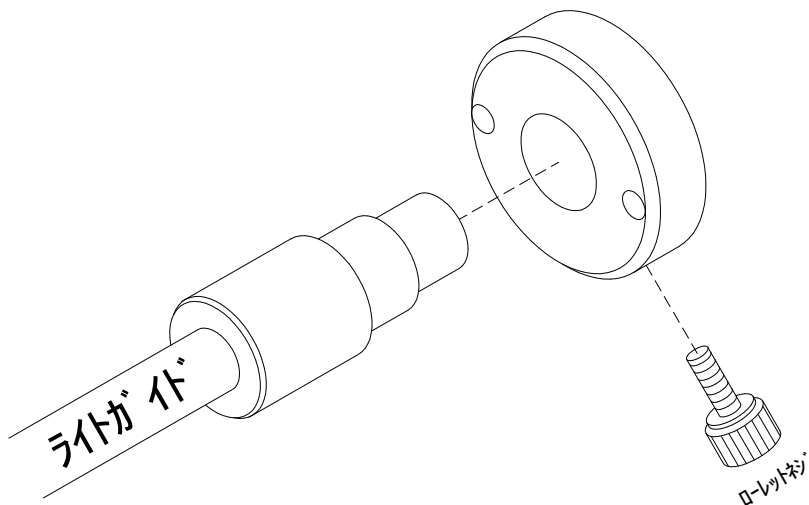
ライトガイドの端面に傷が付きますと、照度劣化の原因となります。

- 点灯する際は、先端保護のビニルキャップを必ず外してください。

照射熱によりビニルが溶け、ファインナーに溶着する恐れがあります。

- ライトガイド端面（入射部及び出射部）を汚さないでください。

照射熱により汚れた所から熱が発生し、端面が焦げる原因となります。



5) 電源 ON/OFF 及びランプ 調光

電源スイッチの上側を押すと電源が入ります。

ランプが点灯するとランプモーターが緑色に点灯します。

ランプが規定の光量に達するまでに約2分かかります。

調光ボリュームを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。

電源投入後、約15秒間調光板のインシャイスが行われます。また、電源投入後約1分間は調光ボリュームを回しても動作しません。

MIN(全閉)～MAX(全開)まで、約6秒の調光動作時間が掛かります。

ランプ点灯後約1分で冷却ファンモーターが回転し始めます。

6) 集光レンズ (オプション)

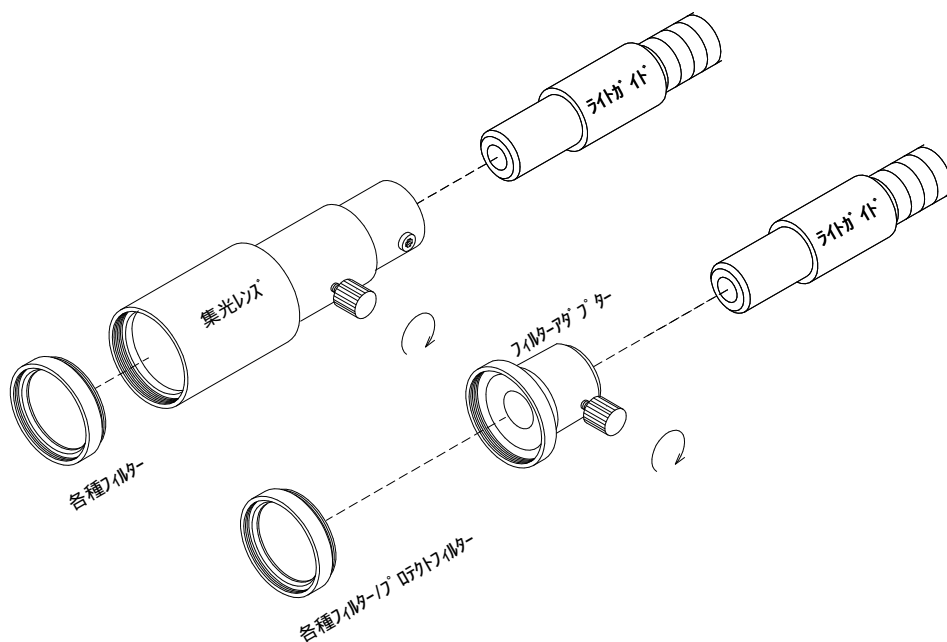
ライトガイドの先端に装着すると高い照度と均一な照度が得られます。

ライトガイドの先端に集光レンズを挿入し、止まる所まで真っすぐに差し込み、取付けネジで確実に締め付けてください。

ベストフォーカス調整は、照射スポットの輪郭がはっきりとする位置まで静かに外側の筒を回転またはスライドしてください。

7) プロテクトフィルター (オプション)

ライトガイド先端(ファイバー先端面)の保護や、集光レンズの保護のためにプロテクトフィルターのご使用をお奨めします。ただし、集光レンズを使用しない場合はフィルターアダプターが必要です。



8) フィルター・フィルターアダプター (オプション)

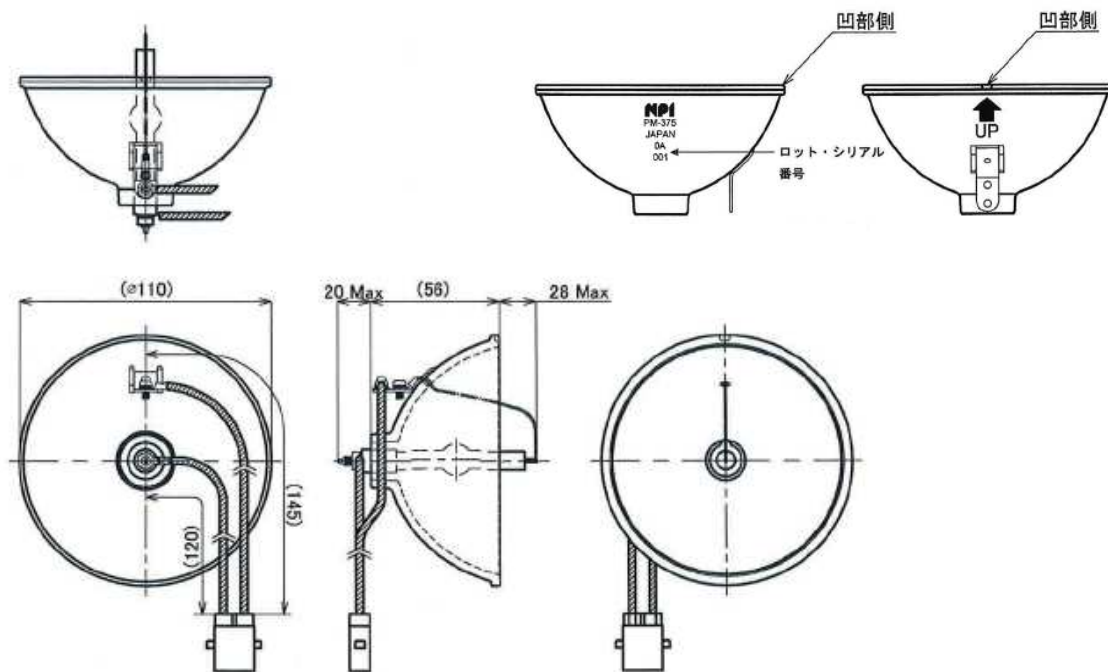
カラー写真撮影時にお使いいただく色温度変換フィルター(デイトライトフィルム用)を始め、カラーフィルター各種、偏光フィルター、拡散フィルター等を豊富に取りそろえております。

各フィルターは、集光レンズの先端に、ねじ込んでお使いください。

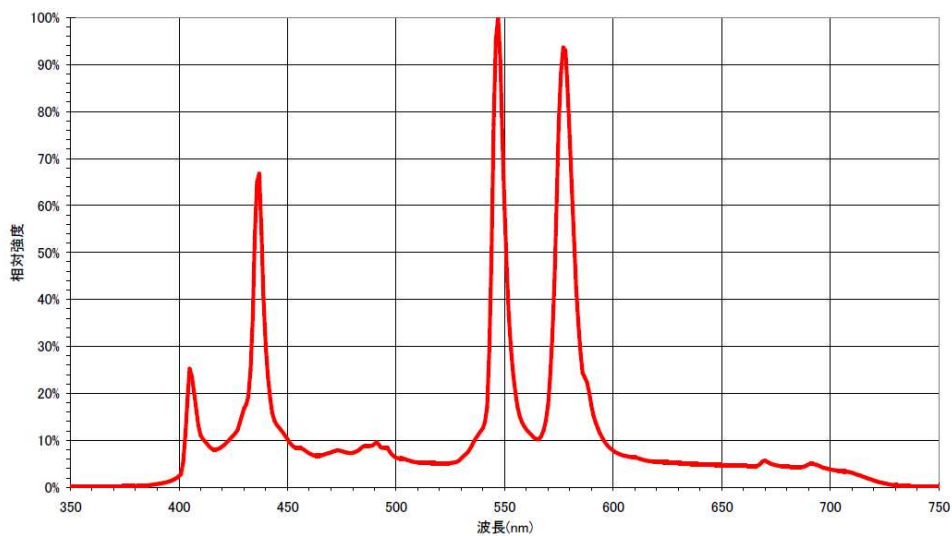
集光レンズを使用しない場合はフィルターアダプターが必要です。

リング型ライトガイドには、専用のドーナツ型フィルターをお使いください。

8. 適合ランプ (PM-375)



分光分布特性



⚠️ 注意

- 定格寿命とは、光源装置 PCS-MH375RC に装着し、連続点灯した時の平均寿命で、ランプが全く点灯しない場合や光束が初期値の 60% を下回った場合を指します。ご使用環境や点灯回数により異なります。
- 当社指定の適合ランプ (PM-375) 以外のランプは、絶対に使用しないでください。火災や故障の原因となる事があります。

9. ランプ 交換

交換手順

1) 装置の電源を切り、冷却ファンモーターが停止してから電源コードプラグを抜いてください。（電源スイッチOFF後、約2.5分間は冷却ファンモーターが動作し続けます）

2) 装置がよく冷えてから、装置のランプ交換扉を開けてください。

3) ランプコネクタを垂直方向へ引き上げて外してください。

⚠️(注意) コードを引っ張ると断線の恐れがありますのでご注意ください。
必ずコネクタ部を持って外してください。

4) ランプミラーを固定している2本のパネを外してください。

5) ランプミラーをゆっくりと斜め後方に引き上げてください。

⚠️(注意) ランプの形状上、ミラーより管球部が飛び出しております。
管球部に強い衝撃がかからない様に慎重に作業してください。

6) 新しいランプを装着します。

⚠️(注意) <UP>印が上なるように装着してください。
ランプ取付板にある凸部とランプミラーの凹部を合わせて装着してください。

7) ランプミラーをランプ取付板に押し当てながら軽く回転させて、ガタツキが無いことを確認してください。

8) 2本のパネで確実にランプミラーを固定してください。

9) ランプコネクタをしっかりと差し込んでください。

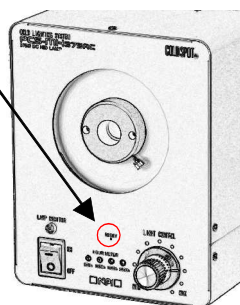
⚠️(注意) 接触不良による点灯不良、過熱、発煙の原因となることがあります。
10) 装置のランプ交換扉を閉めて、ロック錠を掛けてください。

⚠️(注意) ランプ交換扉が開いているとランプが点灯しません。

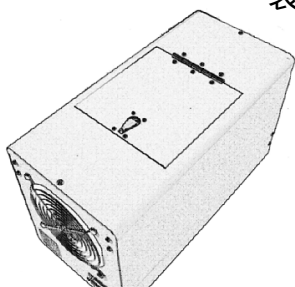
11) 電源コードプラグを差込み、装置電源をONにしてランプが点灯することを確認してください。

12) 装置フロントパネルにある[RESET]スイッチを細い棒で押してタイマーを初期化してください。
アワーインジケータが消えることをご確認ください。

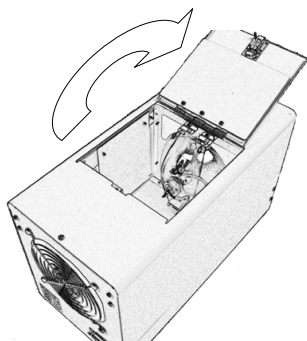
(RESETは、装置の電源が入っている状態で行ってください。)



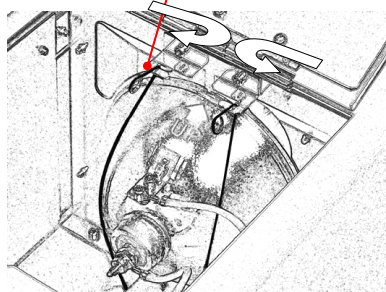
装置前面



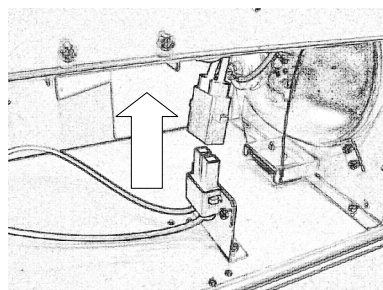
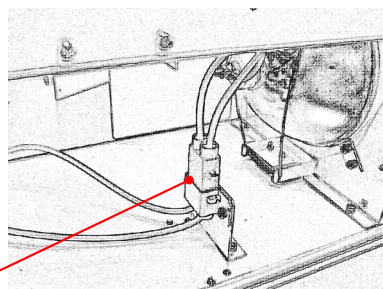
装置後面



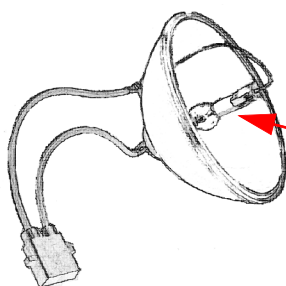
ランプバネ



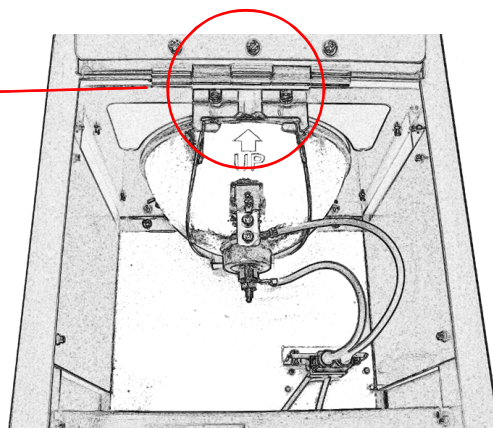
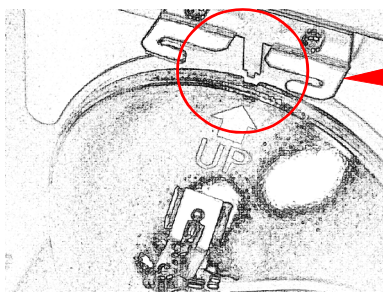
ランプコネクター



管球部



取付板の凸部と
ランプの凹部を
合わせる



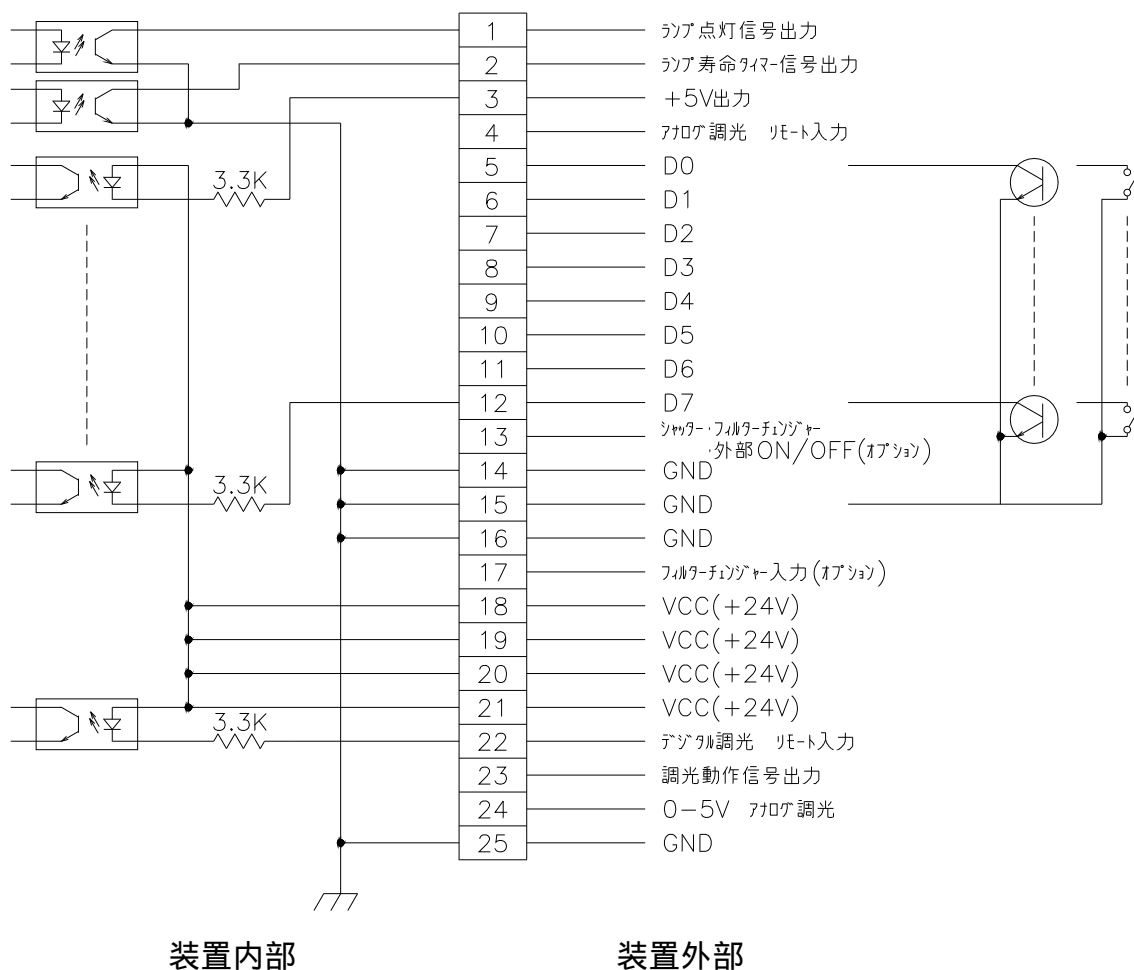
10. 外部制御方法

装置・外部制御の接続方法

ランプ点灯信号出力・ランプ寿命タイマー信号出力・8bitパルスデジタル調光・0-5Vアナログ調光・各種メーカーオプションの各機能を使用条件にあわせて付属の外部制御接続プラグ(D-Sub 25Pオス)に配線(はんだ付け)してください。

⚠️ 注意

- 配線は、短絡や誤配線しないように十分にご注意してください。
故障の原因となります。
- 外部制御接続プラグは、奥まで差し込み、ロックは確実に締めてください。
接触不良で誤動作の原因となります。
- 配線はAWG#20 または、 0.5 mm^2 のより線が最適です。
(はんだ付けの際のハンダゴテは40W以下のものをご使用ください。)



ランプ 点灯信号出力

ランプ が点灯するとランプ 点灯信号を出力しランプ モーターが緑色点灯になります。

外部制御用コネクタ-の #1-GND(#14,#15,#16,#25)間が ON になります。

ランプ 不点灯の場合はランプ 点灯信号が途絶えランプ モーターが赤色点灯になります。

外部制御用コネクタ-の #1-GND(#14,#15,#16,#25)間が OFF になります。

#1 が朴加°ラーのコルターになります(30V,7mA 以下でお使い下さい)。



- 装置が動作していませんと、この機能は働きません。
- ランプ モーターが赤色点灯になった場合は (ランプ 及びパ°ラストの異常が考えられます) 直ちに電源スイッチを OFF にして下さい。

アナログ 信号調光

外部制御用コネクタ-の #3(+5V)-#4 間 ON でアナログ 調光が可能となります。

外部からのアナログ 信号電圧により照度のリモートコントロールができます。

外部制御用コネクタ-の #24+-GND(#14,#15,#16,#25)間に 0 ~ 5V を入力します。

(入力抵抗は 10K Ω)



- パ°ルル°シ° 外信号調光と共用動作できません。
- 装置前面のボリューム動作と共用できません。
- #24 に 5V 以上または、(-)の電圧を入力しないでください。
故障の原因になります。
- 電源投入後約 1 分間は、調光信号を受け付けません。

調光動作出力

調光板回転中の信号を NPNオ°フ°コルター-出力します。

外部制御用コネクタ-の #23-GND(#14,#15,#16,#25)間が OFF になります。

- #23 が朴加°ラーのコルターになります(30V,3mA 以下でお使いください)。



この出力が出ている間はアナログ 及びデ°シ° 外調光信号を受け付けません。

ランプ 寿命タイマー-出力

積算点灯時間が約 2,000 時間で装置前面のア°メーターが赤色点灯 (2000h) し、

外部制御用コネクタ-の #2-GND(#14,#15,#16,#25)間が OFF になります。

- #2 が朴加°ラーのコルターになります(30V,7mA 以下でお使い下さい)。

パナソニック デジタル信号調光

外部制御用コネクタのVCC(#18,#19,#20,#21)に+24Vを印加し#22-GND

(#14,#15,#16,#25)間 ON でデジタル調光が可能となります。

外部からの8Bitデジタル信号による照度(0 ~ 100%)ニア調光)のリモートコントロールができます。

外部制御用コネクタのVCC(#18,#19,#20,#21)に+24Vを印加し#5^{D0} ~ #12^{D7}-GND

(#14,#15,#16,#25)間 ON で動作します。

各 Bit にリレー等の接点または、トランジスタの ON 信号を入力してください。

⚠注意

- アナログ調光と共用動作できません。
- 装置前面のリレー動作と共用できません。
- 入力オープン状態(外部制御用コネクタ未接続)時のランプ光量は最小になります。
- 電源投入後約1分間は、調光信号を受け付けません。

【Bit 表】

Bit	D7	D6	D5	D4	D3	D2	D1	D0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	1	0	1	0
20	0	0	0	1	0	1	0	0
30	0	0	0	1	1	1	1	0
40	0	0	1	0	1	0	0	0
50	0	0	1	1	0	0	1	0
60	0	0	1	1	1	1	0	0
70	0	1	0	0	0	1	1	0
80	0	1	0	1	0	0	0	0
90	0	1	0	1	1	0	1	0
100	0	1	1	0	0	1	0	0
110	0	1	1	1	1	0	0	0
120	0	1	1	1	1	0	0	0
130	1	0	0	0	0	0	1	0
140	1	0	0	0	1	1	0	0
150	1	0	0	1	0	1	1	0
160	1	0	1	0	0	0	0	0
170	1	0	1	0	1	0	1	0
180	1	0	1	1	0	1	0	0
190	1	0	1	1	1	1	1	0
200	1	1	0	0	1	0	0	0
210	1	1	0	1	0	0	1	0
220	1	1	0	1	1	1	0	0
230	1	1	1	0	0	1	1	0
240	1	1	1	1	0	0	0	0
250	1	1	1	1	1	0	1	0
255	1	1	1	1	1	1	1	1

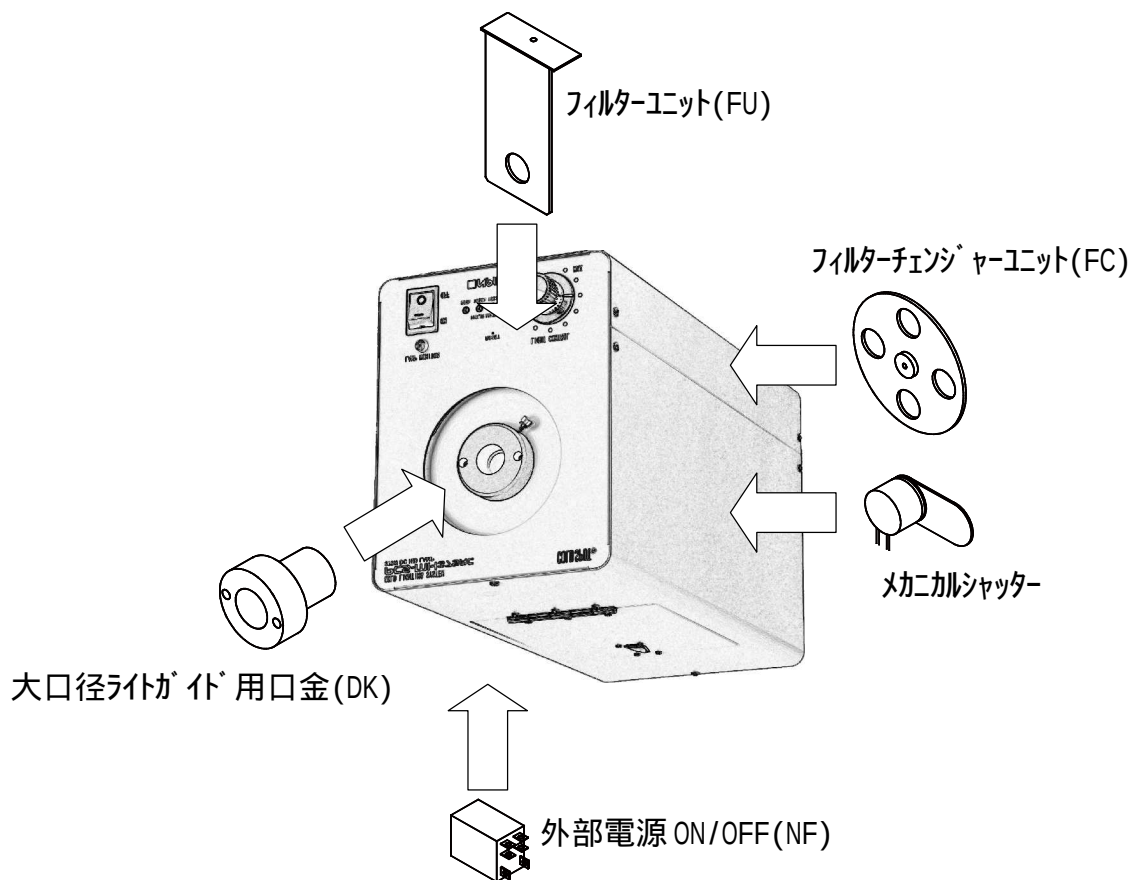
0(レベルLow)=OFF

1(レベルHi)=ON

タイムチャート

実測例：

11. メーカオプション



メカニカルシャッター

ロータリ・スライド式シャッターにより、出射光を瞬時に開閉することが可能です。
ロータリ・スライドは静音タイプを使用しています。

型式：PMS-018-0 ノーマルオープン

PMS-018-C ノーマルクローズ

外部制御用コネクタのVCC(#18,#19,#20,#21)に+24Vを印加し#13-GND
(#14,#15,#16,#25)間 ON でメカニカルシャッターが動作します。(応答速度：約 40ms)
メカニカルシャッターの動作には約 300mA が必要です。



注意

○フィルターチェンジャー及び外部電源 ON/OFF 機能との同時使用はできません。

フィルターユニット(略号：FU)

光源装置外部より、手動で差し込むカーフィルターユニットです。

青、緑、黄から選択できます。

型式：青フィルター：PFU-B

緑フィルター：PFU-G

黄フィルター：PFU-Y

フィルターチェンジャーユニット(略号：FC)

外部信号によりフィルターを切り替えるユニットです。

4枚分のフィルタースロット(F1～F4)があり、青、緑、黄から選択できます。

外部制御用コネクタのVCC(#18, #19, #20, #21)に+24Vを印加し#13・#17-GND(#14, #15, #16, #25)間ONでフィルターが選択できます。

	#13	#17
F1	OFF	OFF
F2	ON	OFF
F3	OFF	ON
F4	ON	ON

電源投入後、約15秒間はインシャライズが行われます。

また、電源投入後約1分間は切替信号を受け付けません。



- マニカッシャー及び外部電源ON/OFF機能との同時使用はできません。

外部電源ON/OFF機能(略号：NF)

外部からの信号(DC24V)で光源装置電源のON/OFFを行います。

注意：光源装置本体の電源スイッチは無効になります。

外部制御用コネクタのVCC(#18, #19, #20, #21)に+24Vを印加し#13-GND(#14, #15, #16, #25)間ONで電源のON/OFFができます。

外部電源ON/OFF機能の動作には約40mAが必要です。



- マニカッシャー及びフィルターチェンジャーとの同時使用はできません。

大口徑ライトガイド用口金(略号：DK)

φ13～φ20までのバンドル径(光ファイバー素線の集束径)のライトガイドを使用するための口金です。長尺湾型ライトガイドや、多分岐ライトガイドなどに使用する事により、光源装置1台で利用できるライトガイドの自由度が向上します。

11. 交換部品

装置冷却用のファンターの寿命は約 30,000 時間です。 定期的な交換をおすすめいたします。 また、冷却ファンターは原則として当社工場での交換となります。

12. 仕様

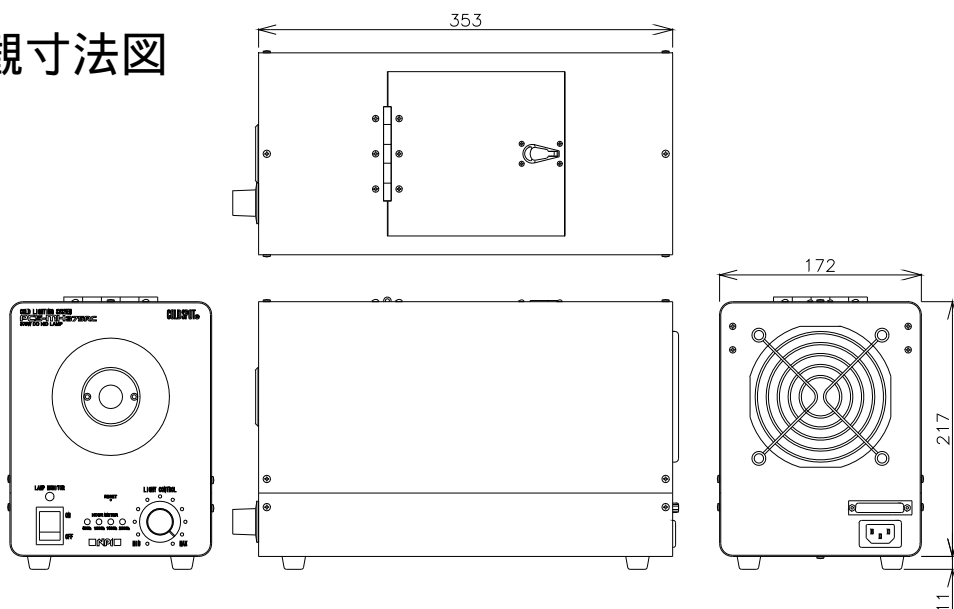
型式	PCS-MH375RC	
定格入力	AC100 ~ 240V	
定格電圧許容範囲	AC90 ~ 264V	
定格周波数・相数	50/60Hz・単相	
定格入力電流	4.8A-1.9A	
力率	0.95以上	
消費電力	約470W-450W	
点灯方式	直流点灯方式	
ランプ寿命	約2000時間（光量が初期値に対し40%低下時）	(注1)
適合ランプ型式	PM-375	
ランプ色温度	約5000 ° K	
初期光束	5750 lm	(注2)
照度安定度	± 3%以下	(注3)
調光方式	スリット円板透過	
調光範囲	0 ~ 100%	
過昇温保護	自動復帰	
環境温度範囲	0 ~ 40	
環境湿度範囲	20 ~ 85%(但し結露無し)	
外形寸法	172(W) × 217(H) × 353(D)（突起部含まず）	
重量	約6.7kg	

注1: ON/OFFの頻度により大きく変わります。

注2: PLG-1-1500-11.3R-UX-350を使用した先端出射部の平均初期値です。

注3: 入力電圧が± 10%変動した場合の値です。(ランプの経時劣化は含みません)

13. 外観寸法図



14. 保証規定

弊社では、ユーザ-登録リストによるサポートを行っております。
ご購入いただけましたらすぐに

ユーザ-登録リスト

を FAX にてお送りください。

お送りいただけない場合、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。

- 1) ご購入後、1 箇年の間に明らかに当社の責任による不具合・故障が生じた場合、
無償にて修理または、交換させていただきます。

なお、ランプ（型式：PM-375）の保証期間はご購入後 1 年以内で、かつ点灯時間が
1000 時間以内とさせていただきます。（基本：連続点灯）

- 2) ただし、次の場合は上記期間内でも保証の対象となりません。

また、状態によっては修理をお断りする場合があります。

誤用・乱用、取扱い説明書以外の操作や不注意による故障

災害・天変地異・暴動・争乱等に起因する故障

当社以外での改造・修理をされた場合

お買上げ後の振動・落下等による故障、損傷

不適当な環境でのご使用による故障

当社純正以外のランプを使用した事による故障

故障の原因が本製品以外の事由による場合

「ユーザ-登録リスト」が返信されていない場合

- 3) 修理品の運賃・諸経費は、お客様にてご負担ください。

- 4) この製品の保証は無償修理のみです。この製品のご使用による二次的損害などの
補償は致しかねます。

- 5) 修理には通常 2 週間程度を要しますのでご了承ください。

いつでも、この「取扱い説明書」を使用できるように末永く大切に保管して
ください。 また、万一紛失した場合は、当社までご連絡ください。
一部お送りいたします。

お問い合わせは、下記の所まで

埼玉事業所 〒358-0011 埼玉県入間市下藤沢 632-3

TEL 04-2965-6565 （直通）

FAX 04-2965-6561 （直通）

